

令和4年度 第1回練馬区放課後子ども総合プラン運営委員会 会議要録

1 日時 令和4年7月28日(木) 午後6時30分～午後7時30分

2 場所 本庁舎7階 防災センター

3 議事および意見・質疑ならびに回答要旨

(1) 委員委嘱

(2) 委員自己紹介

(3) 座長・副座長の選出

座長・副座長ともに、立候補の意向を示す委員は2人の他にないため、他の委員の同意を得たうえで決定した。

(4) コロナ禍の夏休みに子どもたちに楽しい思い出を残すためにできること

□ 練馬区事例紹介(児童館・学童クラブ・ねりっこクラブ)

ア オンラインを活用したゲーム大会、オンライン工場見学

イ ビーチボールを使用したスイカ割りのあと、おやつにてスイカの提供

□ 委員事例紹介、意見要旨

ア クイズ大会や、室外も使用した宝探しをした。

イ 公共交通機関を使用して新宿の劇場まで行き、観劇をした。8月末には保護者も参加する縁日を予定。一週間に一度はイベントを企画しようと思っている。

ウ 3年ぶりにドジョウつかみ大会を予定していたが、感染拡大により中止とした。

エ 例年は「葉かげの集い」にかき氷ブースを出していたが、コロナにより中止。今年は学校の子どもたちだけ参加の花火イベントを予定している。

オ 今年からねりっこが開始になったことにより、夏休み中もひろば事業ができることになったが、学校内で漏水事故があり警備の関係で開放事業ができずにいる。

カ 区の直営から事業者へ委託となり、イベントも引き継がれると聞いていたがコロナも重なり以前のようにできないでいる。今年はアナウンス教室の企画があるとのこと。委託事業者の力量によって保育内容に差が出るのではないかと危惧している。区はバックアップをしてほしい。

キ 子どもだけではなく、保護者もコロナによって精神的に追い詰められている家庭がある。学校に行けているうちはまだ安心、という面はある。

ク コロナが怖いから学校に来なくなってしまう子はいらる。感染対策はしているので、学校に来て大丈夫だよ、という声かけはしている。

多少体調が悪くても学校に来てしまう子もいると、そこから感染が広がっていく。学級閉鎖については小さい範囲で考え、学校に行く、行かないを含めて各自が感染対策をきちんと取ることが大事だと思う。

ケ 川柳の募集、塗り絵の配布と会報誌への掲載、ポッチャ大会をした。スケート場を貸切にしてスケート教室を3年ぶりに開催した。学校と連絡を取り合い、感染状況を確認し、イベントを計画しては中止を繰り返しながら、活動している。

- コ P T A活動をリアルのほか、Z O O MやY o u T u b e等を併用して行っている。子どもたちにどのような活動機会の提供や支援ができるのか、難しい。本来のジャガイモ掘りを配布のみにして、何を作ったのか掲示した。スポーツフェスティバルも開催できなかったが、紙面紹介して子どもたちに本来の楽しみがあることは伝えている。
- サ 「葉かげの集い」で夏祭りを開催する時には、焼きそばブースを出していた。学校のまわりに畑が多いこともあり、打ち上げ花火をしていたが、この2年は中止している。
- 昔の子どもは夏休みに「ワクワク感」があったが、今の子どもたちにもあるのか。コロナによる制約があって当たり前前の生活をどう思っているのか。

□ 練馬区回答要旨（カについて）

各施設さまざまな工夫をしており、区の職員が情報として提供し合っている。特にコロナ禍3年目の夏は、より積極的に子どもたちのために何ができるかを伝えていく。

□ 委員意見要旨（サについて）

- ア （民間学童職員）コロナが珍しくなくなり、七夕の短冊にもコロナ収束を願うものは減った。大人は行動制限がないのに、子どもだけイベントの中止、水泳指導の中止、黙食の徹底と制限が続いている。変わらず感染対策は継続している。子どもたちにとっての充実や満足のためには、どちらに舵を切るべきだろうか。
- イ （小学校長）子どもの行動制限なしの方に舵を切ると、感染が広がると言う人もいる。感染が広がると学級閉鎖となり、学びが止まる。オンライン授業は授業時数には入らないので、学校としては、体験活動はできる時に取り入れつつ、引き続きしっかりと感染対策しながら運営している。
- ウ （学童保護者）一概にどちらに舵を切るのかということではなく、今までのように感染の拡大状況をみて、保護者の意見等も含めて総合的に判断し、バランスを取りながら運営してもらいたい。そうすることで、どちらの立場の判断も納得でき、安心して子どもを任せられる。

(5)報告

- ・区立学童クラブ在籍・待機児童数および待機児童対策について
  - ・ねりっこクラブ事業およびねりっこプラスについて
- 意見・質疑は特になし

4 連絡事項

次回開催は令和4年12月中旬頃の予定。